

平成 30 年度 コミュニケーションチームの活動状況について

(1) 検討会議の開催

第 1 回検討会議

日 時 平成30年 5 月 23 日 (水) 18 : 00 ~ 20 : 00

場 所 かながわ県民センター 12 階第 1 会議室

出席委員 相川 委員、小笠原 委員、倉橋 委員、滝澤 委員、高橋(貴) 委員、豊田 委員、
西 委員、増田 委員、森本 委員

第 2 回検討会議

日 時 平成30年 7 月 2 日 (月) 18 : 00 ~ 20 : 00

場 所 かながわ県民センター 3 階 305 会議室

出席委員 相川 委員、小笠原 委員、倉橋 委員、高橋(貴) 委員、豊田 委員、
西 委員、増田 委員、森本 委員

概 要

第 1 回検討会議 (5 月 23 日 (水))、第 2 回検討会議 (7 月 2 日 (月)) を開催し、今年度作成する絵本・紙芝居「かながわ しずくちゃんと森のなかまたち」と、施策紹介展示パネルの内容について検討を行った。

1 絵本・紙芝居「かながわ しずくちゃんと森のなかまたち」の作成

第 1 回検討会議にて、平成 29 年度に検討したストーリーと絵コンテをもとに原画作成担当者とイラストデザインのイメージを共有し、簡易絵コンテ (別紙 1) を作成した。

また、第 2 回検討会議にて簡易絵コンテをもとに内容を精査し、本原稿作成に向けて調整を行うほか、巻末コラム原稿案 (別紙 2) の検討を行った。

2 施策紹介展示パネルの作成

第 1 回検討会議にて、パネルの新規作成枚数及びテーマの検討を行い、新たに「水源環境保全税」、「森」、「川」、「シカ」をテーマとした分かりやすい施策紹介パネルを作成することとした。

また、第 2 回検討会議にてパネルの内容を検討し、継続使用するパネル 2 枚とそれぞれ統一性を持たせたデザインで、水源環境保全・再生事業を簡潔に紹介した内容のパネルを作成することとした (別添 3 参照)。

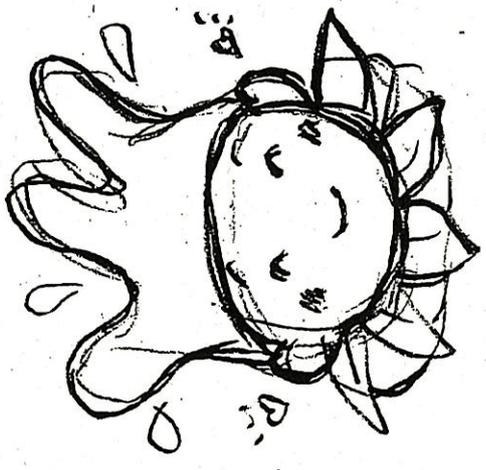
(2) 県民フォーラム (もり・みずカフェ) の運営参加

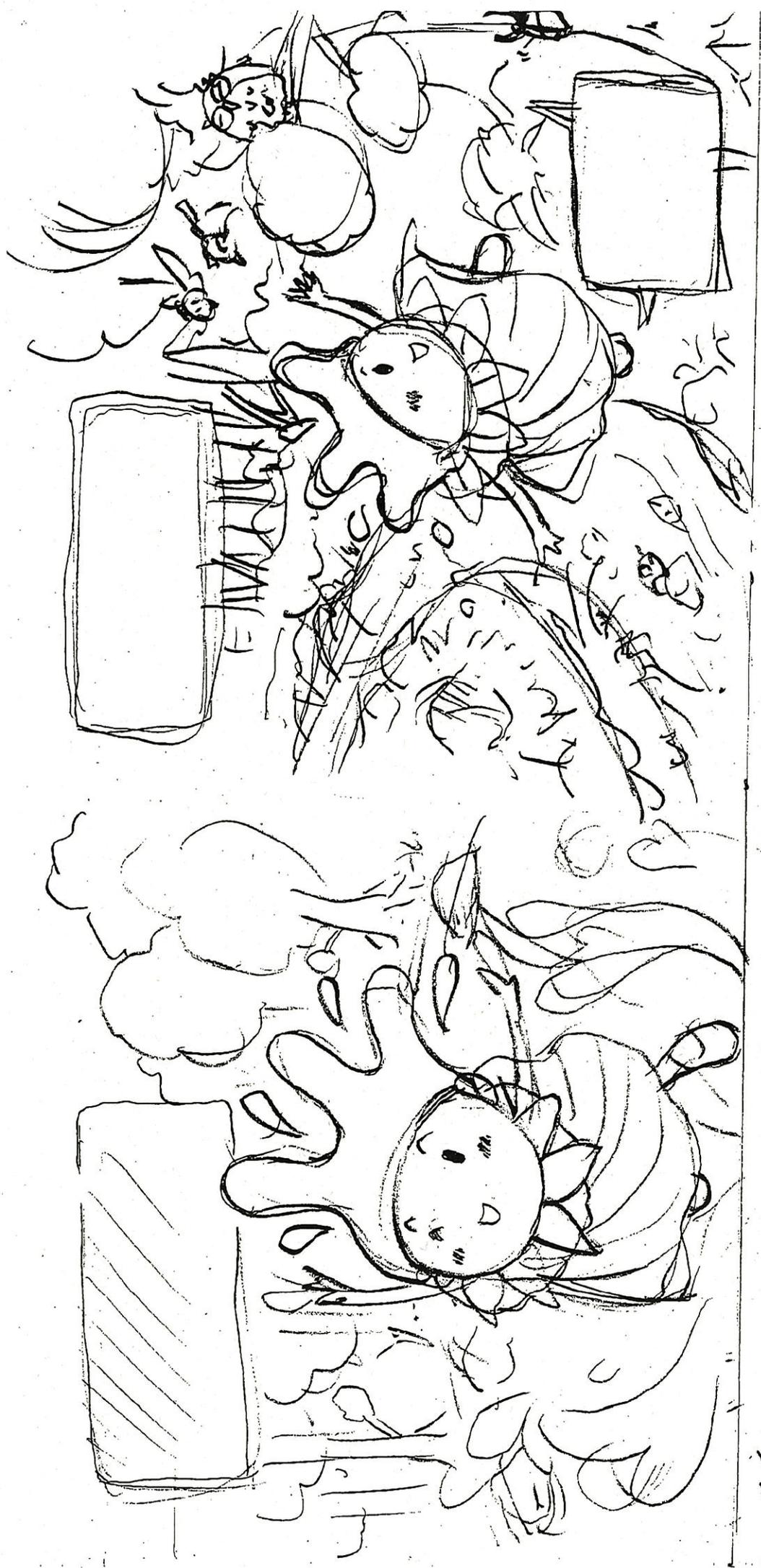
県民フォーラムチームと連携して、第 39 回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム (平成 30 年 5 月 26 日 (土) 開催) の運営にチームメンバー 2 名が参加し、水源環境保全・再生に係るこれまでの取組についての情報提供や県民意見の収集を行った。

『かながわしずくちゃんと森のなかまたち』

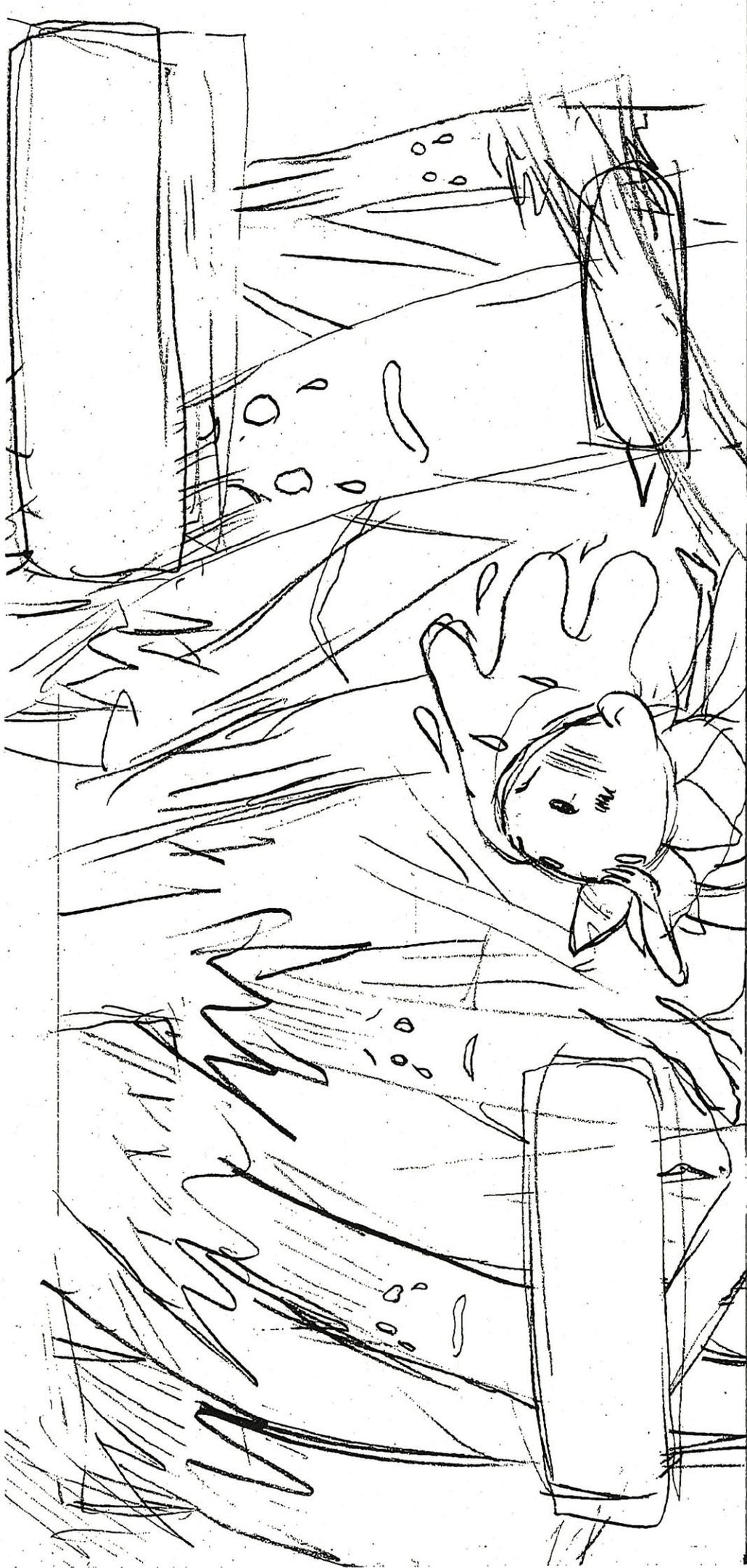
簡易絵コンテ

2018年7月2日（月）第2回検討会議資料

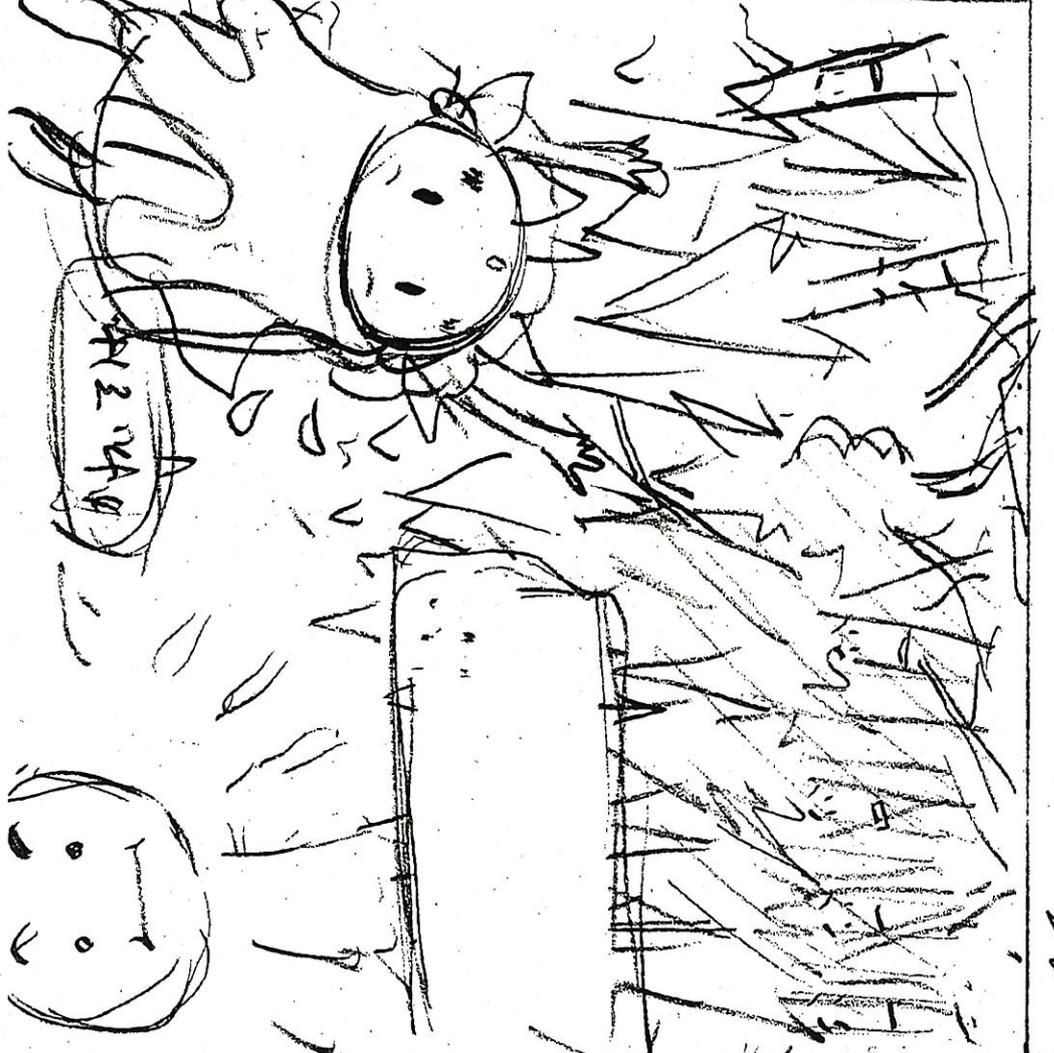
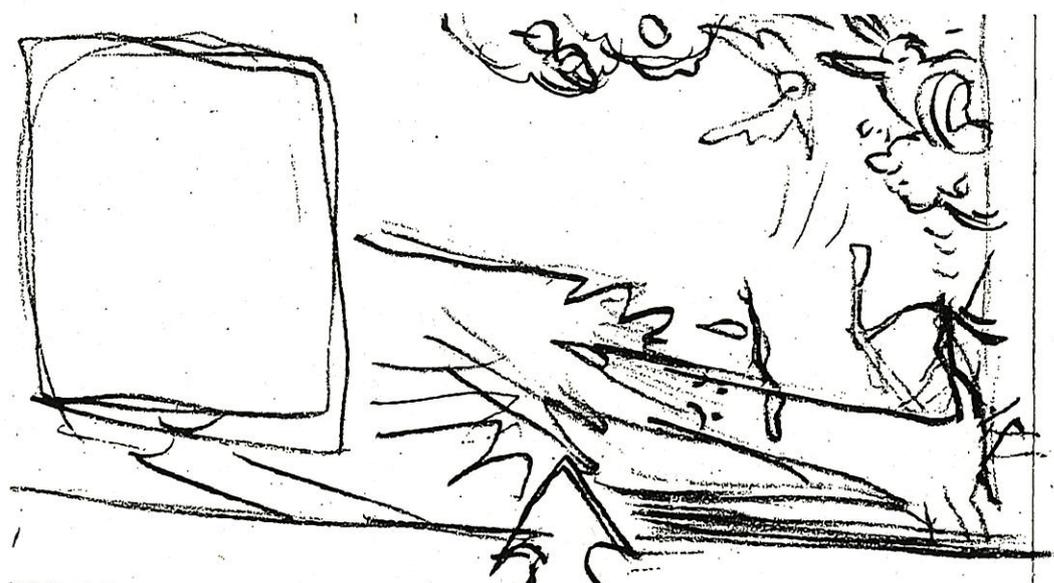




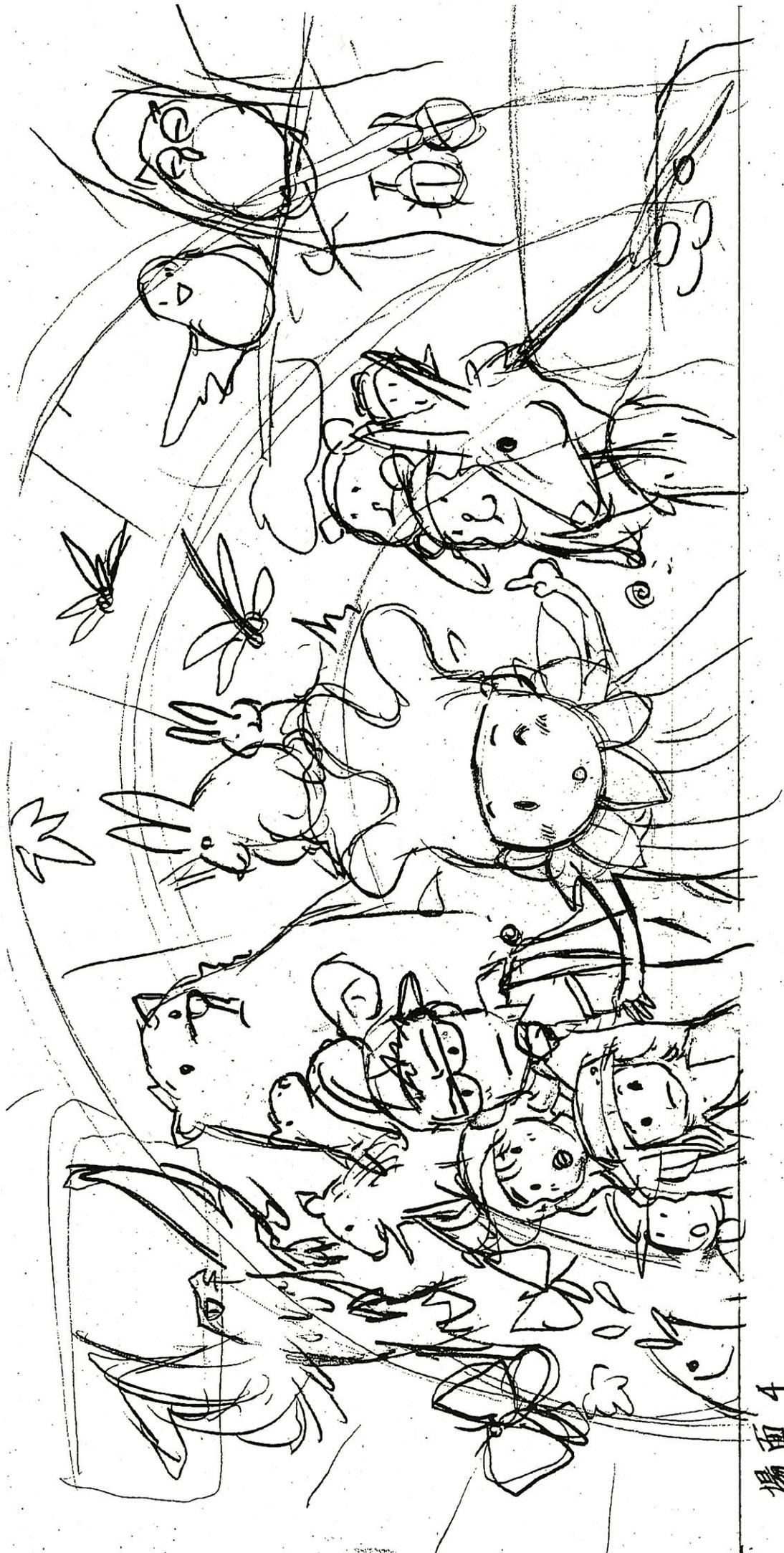
場面一



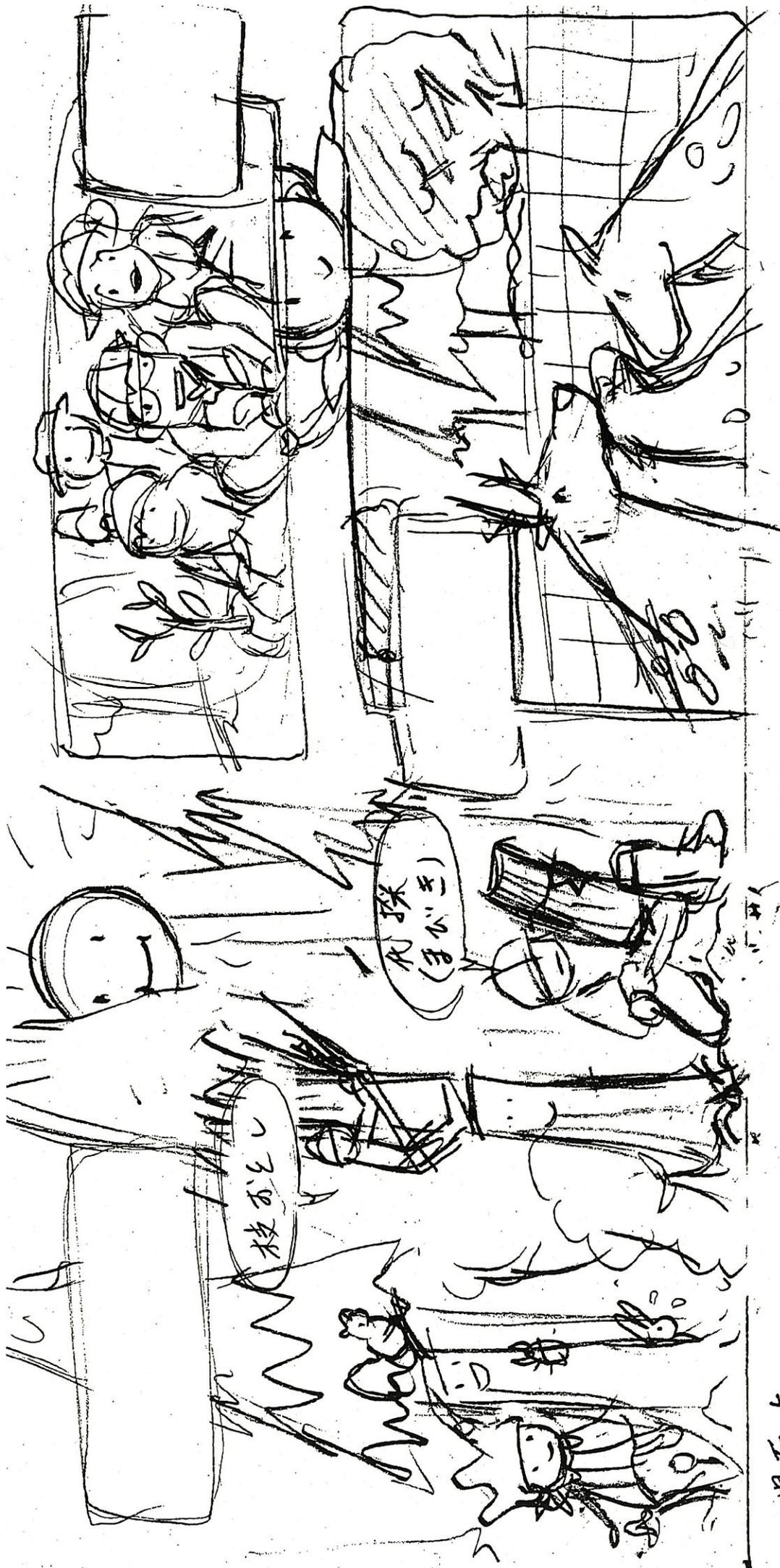
場面 2



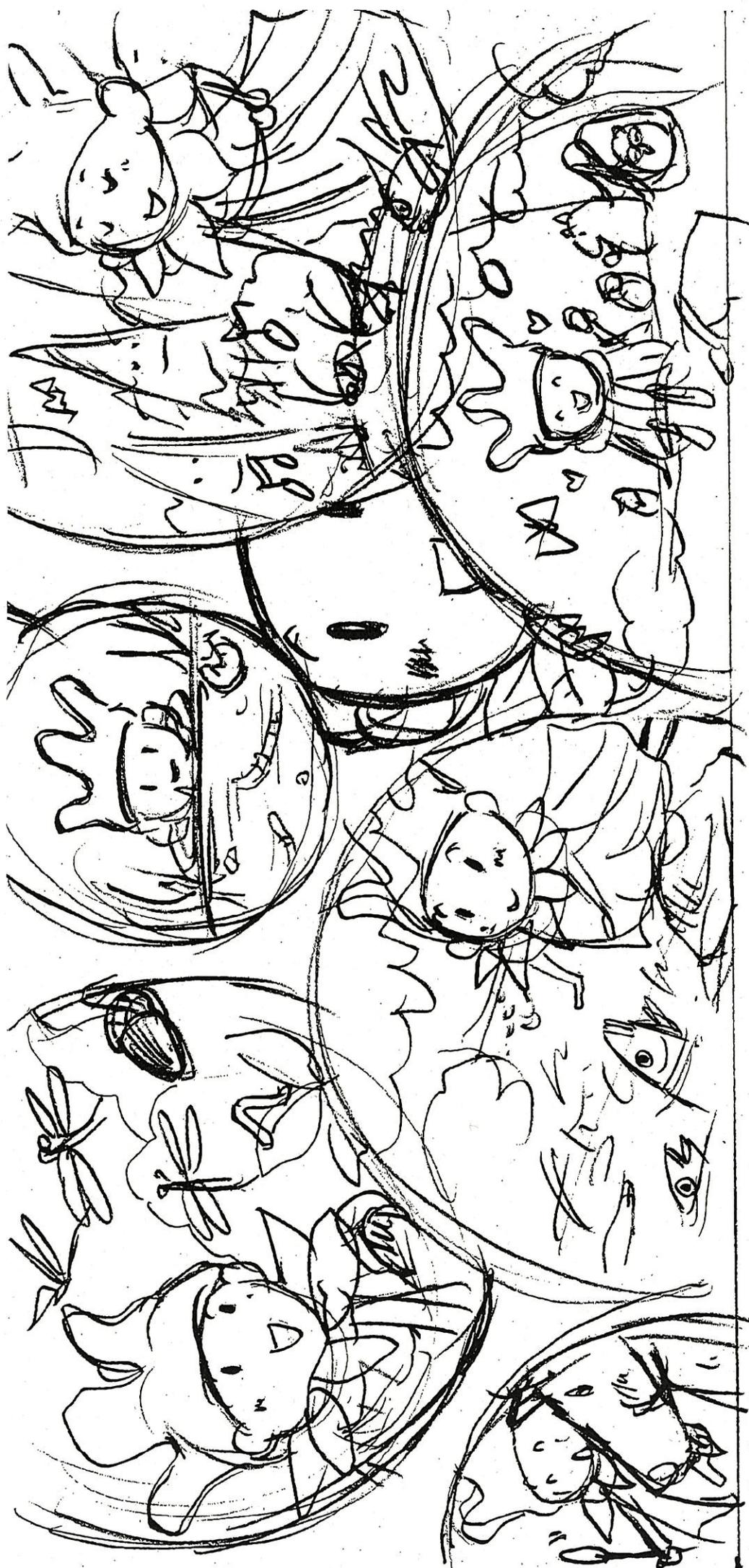
場面 3



場面 4.



場面 5



場面 6

おわりに・・・

森は、雨水を土の中に貯え、綺麗にし、
少しずつ川に流れ出すようにするはたらきがあります。

また、水源の森を保全・再生することで、
質の高いおいしい水が生まれます。

私たちの飲み水は、森によって生まれ、
安定して供給されているのです。

その水のふるさとである水源環境を守るために、
神奈川県ではしずくちゃんたちが行動したような、
さまざまな取組を行っています。

このほかに、森には
「家や紙などの材料になる木を育てる」
「山崩れや洪水を防ぐ」
「空気を綺麗にする」
「いろいろな生き物のすみかになる」
「すてきな景色を楽しませてくれる」
などの役割もあります。

森を守ることは、さまざまな面で
私達の生活を豊かにし、守ることに繋がるのです。

※右側ページを無地とする

かながわの森と水を支える関係

※左側ページに情報を記載する

910万人を超える県民が毎日使うかながわの水。
それを育む水源環境を守るために、県民の皆さんに
「水源環境保全税」（個人県民税の超過課税）という
特別なご負担をお願いしています。
県では、県民のみなさんから頂いた「水源環境保全税」を
もとに、水源環境を保全・再生する取組を進めています。

納税者一人当たりの平均負担額は？	・・・	年額約 890 円
適用期間は？	・・・	平成 29 年度から 平成 33 年度まで
税込規模は？	・・・	年額約 40 億円

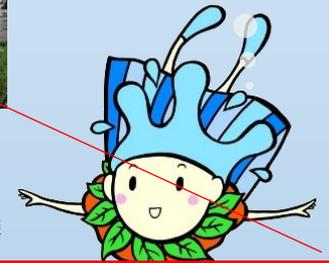
かながわの森と水（水源環境）は、県民の皆さんに
支えられています。

みんなで支えて
いるんだね！



自然豊かな川 ▲

◀ 下草が生長した森



問合せ先
神奈川県環境農政局緑政部 水源環境保全課
Tel 045-210-4352 Fax 045-210-8855

※左側ページに情報を記載する



《参考》施策紹介展示パネル 内容検討のためのデザイン案

1 テーマ「水源環境保全税」

かながわの森と水を支えるために

910万人を超える県民の皆さんが、毎日使うかながわの水。この大切な水を輝む水源環境を守るために、県民の皆さんに「水源環境保全税」(個人県民税の超過課税)という特別な負担をお願いしています。

かながわ県では、県民の皆さんからいただいた「水源環境保全税」をもとに、水源環境を保全・再生する取組を進めています。

○「水源環境保全税」について

- 適用期間は？
平成29年度から平成33年度までの5年間で
- 納税者1人当たりの平均負担額は？
年額にして約890円です
- 収収規模は？
年額にして約40億円です(5年間で約200億円)

大切なお水を守るためにご協力をお願いします！



かながわの森と水を支えるために

910万人を超える県民の皆さんが、毎日使うかながわの水。この大切な水を輝む水源環境を守るために、神奈川県民の皆さんに「水源環境保全税」(個人県民税の超過課税)という特別な負担をお願いしています。

かながわ県では、県民の皆さんからいただいた「水源環境保全税」をもとに、水源環境を保全・再生する取組を進めています。

○「水源環境保全税」について

- 適用期間は？
平成29年度から平成33年度までの5年間で
- 納税者1人当たりの平均負担額は？
年額にして約890円です
- 収収規模は？
年額にして約40億円です(5年間で約200億円)

大切なお水を守るためにご協力をお願いします！



しずくちゃん、「水源環境保全税」って何？ わたしも払っているってホント！?

みんなが毎日使う、かながわの水を輝んでくれる水源環境を守るために、個人県民税の超過課税という形でお願いしているのよ。

超過課税って、どれくらい？

人によってちよっと違うけど、1人当たりの平均負担額は年額で約890円だよ。

前年くらい納める？

平成29年度から平成33年度までの5年間で納めているよ。

どれくらい集まるの？

1年間で約40億円、5年間で約200億円に達する予定だよ。

覚えてくれてありがとう。せつかつの税金、大事に使うね！

もちろん！みんなからの大切な税金を大事に使うって、かながわの水をしっかりと守ってね！




2 テーマ「森」

**森林保全・再生のために
こんな取組をしているよ！**

みんな森林保全・再生のための取組を紹介するね！

● 森林整備の現場、森で働いてくれている人たちを応援しよう！

● 森林整備の現場、下層の整備や伐りかき作業など、働き盛り世代の活躍を応援しよう！

● 森林整備の現場、下層の整備や伐りかき作業など、働き盛り世代の活躍を応援しよう！

● 森林整備の現場、下層の整備や伐りかき作業など、働き盛り世代の活躍を応援しよう！

● 森林整備の現場、下層の整備や伐りかき作業など、働き盛り世代の活躍を応援しよう！







光あふれる豊かな森をめざして

間伐や枝打ちなどをして、計画的に森林の整備や整備を進めています。樹齢の上流域では、山崩れと共同して森林整備を進めています。

● 間伐

● 枝打ち

● 間伐

● 枝打ち

● 間伐

● 枝打ち






3 テーマ「川」

**川の自然浄化機能を高めるために
こんな取組をしています！**

● 発生物の川への流出防止

● 発生物の川への流出防止

● 発生物の川への流出防止

● 発生物の川への流出防止

● 発生物の川への流出防止

● 発生物の川への流出防止







緑豊かな河川を目指して

● 河川整備

● 河川整備

● 河川整備

● 河川整備

● 河川整備

● 河川整備






**清らかな水源のために
保全・再生のために**

● 水源の保全

● 水源の保全

● 水源の保全

● 水源の保全

● 水源の保全

● 水源の保全






4 テーマ「シカ」

シカは意外と大食漢

● シカと共生

● シカと共生

● シカと共生

● シカと共生

● シカと共生

● シカと共生






シカと森林

● シカと森林

● シカと森林

● シカと森林

● シカと森林

● シカと森林

● シカと森林






シカと森林

● シカと森林

● シカと森林

● シカと森林

● シカと森林

● シカと森林

● シカと森林



